



阪神高速 ^{あす}未来へのチャレンジプロジェクト第2回助成の実施について
～ 地域・社会に貢献する市民団体の活動を応援します ～

阪神高速道路株式会社（大阪市北区、代表取締役社長:吉田光市）は、グループ会社6社（※1）及び一般財団法人阪神高速地域交流センターとともに、昨年4月より『阪神高速 ^{あす}未来へのチャレンジプロジェクト』を実施しています。

（※1）阪神高速サービス株式会社、阪神高速技術株式会社、
阪神高速パトロール株式会社、阪神高速トール大阪株式会社、
阪神高速トール神戸株式会社、阪神高速技研株式会社



本プロジェクトは、市民団体が阪神高速道路沿線で行う公益的な活動に対し、公募により助成を実施するもので、持続可能な開発目標（SDGs）の目標の1つである「17.パートナーシップで目標を達成しよう」で示されているように、協働により社会課題の解決を図り、地域・社会の持続的発展及びSDGs達成へ貢献していくものです。

この度、下記のとおり第2回助成を行うこととしましたので、お知らせします。

《第2回助成概要》

（1）応募要件

公益的な活動を行う非営利の市民団体（※2）であり、事業のエリアに、阪神高速道路が通過する市町が含まれていること など

（※2）特定非営利活動法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人
公益財団法人、任意団体など

（2）募集分野

あらゆる人たちが、将来にわたって安全・安心に暮らしていけるための取り組みで、3つのテーマ（①安全・安心なまちづくり、②持続可能な環境づくり、③次世代を担う人づくり）に沿った事業プランを募集。特に、創意工夫があって、チャレンジ精神旺盛なプランを応援

（3）募集期間

2022年3月1日（火）から2022年4月20日（水）まで
（助成決定の公表は、2022年9月中旬頃の予定）

(4) 助成金額及び件数

1 事業あたり 50 万円以内で、合計 8 事業程度

(5) 助成金の支給対象期間

2022 年 10 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までの 1 年間

(6) 活動成果

ホームページ等で公表

※事務局運営は、社会福祉法人大阪ボランティア協会と連携

〔参考〕第 1 回助成事業について

地域防災、交通安全、再生可能エネルギーへの取り組み、若い世代の人材育成など、多岐に渡る事業（下記 8 事業）へ助成を行いました。現在、各団体において事業を推進しているところです。

団体名	事業名称
特定非営利活動法人 いけだエコスタッフ	「食とエネルギーの地域内循環」をテーマとした持続可能なまちづくり
特定非営利活動法人 関西 NGO 協議会	子どもの権利条約を掲げ SDGs 達成を目指すユースリーダー育成とユースアクションプラットフォームの構築 ～ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 開催に向けて～
特定非営利活動法人 ここから Kit	子育て世代が主役となる災害に強いまちづくり推進事業
特定非営利活動法人 児童虐待防止協会	学校現場での子ども虐待予防教育推進のための取り組み
多文化共生センター ひょうご	多言語による地域の交通安全推進のためのツール作成
特定非営利活動法人 日常生活支援ネットワーク	地域防災を障害当事者や福祉サービスも交えて考える covid-19 の時代
特定非営利活動法人 プラス・アーツ	BO-SAI キッズクラブ ぼうさい〇〇プロジェクト
特定非営利活動法人 北摂こども文化協会	関西初のプレイカーによる移動式遊び場づくり

(団体名の 50 音順)